

熱中症対策の義務化

セイワ新聞

事業者へ義務化！ 労働安全衛生規則等の一部を改正する省令

令和7年6月1日施工

職場における熱中症による死亡災害が、2年連続で30人を超えており、そのほとんどが「初期症状の放置・対応の遅れ」が原因とされています。熱中症は、死亡災害に至る割合が他の災害の約5〜6倍あり、さらに、死亡者の約7割は屋外作業であるため、今後の気候変動の影響により、さらに増加することが懸念されています。法改正の趣旨は、熱中症の重篤化による死亡災害を防止するために、熱中症のおそれがある事業者を早期に見つけ、その状況に応じて、迅速かつ適切に対処するよう義務化することにあります。

①体制整備

熱中症患者発生時の緊急連絡先や担当者を決めるなど、事業所ごとに体制を整備する必要があります。

②手順作成

作業からの離脱、身体の冷却、医療機関への搬送など、重症化防止のための手順を事業所に定める必要がある。

③周知徹底

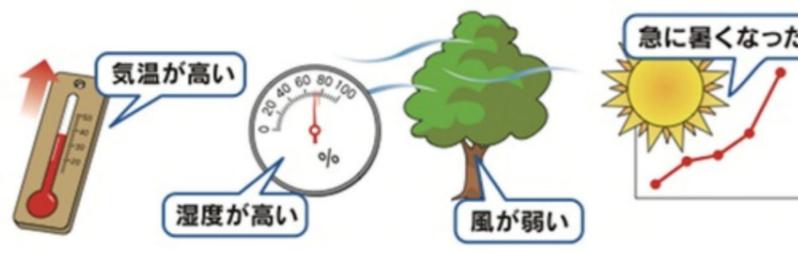
職場での対策の内容を、関係者に周知徹底する必要があります。**熱中症はどのような状態になるのか？**

熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。

【環境】の要員は、気温が高い、湿度が高い、風が弱いなどがあります。「からだ」の要因は、激しい労働や運動によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に身体が十分に対応できないことなどがあります。

その結果、熱中症を引き起こす可能性がります。

人間の身体は、平常時は体温が上がっても汗や皮膚温度が上昇することで体温が外へ逃げる仕組みとなっており、体温調節が自然に行われます。



- ・ 気温が高い
- ・ 湿度が高い
- ・ 風が弱い
- ・ 日差しが強い
- ・ 閉め切った屋内
- ・ エアコンのない部屋
- ・ 急に暑くなった日
- ・ 熱波の襲来



- ・ 高齢者や乳幼児、肥満の方
- ・ 糖尿病や精神疾患等の持病
- ・ 下痢やインフルエンザでの脱水症状
- ・ 二日酔いや寝不足といった体調不良
- ・ 低栄養状態



- ・ 激しい筋肉運動や、慣れない運動
- ・ 長時間の屋外作業
- ・ 水分補給出来ない状況



熱中症を予防するだけでなく、暑い日の過ごし方にも注意しましょう。無理せず徐々に身体を暑さに慣らしましょう。室内でも湿度を測りましょう。体調が悪いときは特に注意しましょう。

発見！福岡の美味しい幸せ ふくおか地産地消応援だより

福岡県産のなしは6月下旬～10月までの約4ヶ月間、様々な品種が出荷されます。現在販売されているのは、ハウス栽培の「幸水（こうすい）」で、シャキシャキとした食感とさわやかな甘みがあります。

また、福岡県オリジナル品種「玉水（ぎょくすい）」も増え、旬の時期を迎えます。「玉水」は令和4年から販売を開始した新品種で、糖度が高いことが特徴です。まだ出荷量は少ないですが、7月下旬から8月上旬まで出荷を予定しています。店頭で見かけた際にはぜひお問い合わせください。*写真は「玉水」です。

八女茶を手軽に楽しめる水出し茶の美味しい淹れ方をご紹介します。茶葉の量は、水1リットルに対し、煎茶・玉露のどちらも10～20gをお好みで準備します。ボトルに、茶葉、冷水（軟水）の順に入れ、冷蔵庫に1晩置きます。冷蔵庫から取り出し、優しく混ぜたのち、茶葉の水分を絞って完成です。ティーバッグを使うとより手軽に楽しめます。暑い夏には、冷たい「福岡の八女茶」水出し茶がおすすめです！

お盆に花を飾ろう

お盆は、ご先祖様の霊を迎え、感謝の気持ちを伝える大切な行事です。心を込めたおもてなしとして、花を飾ってみませんか。故人を偲ぶ場に、優しい色合いの花があると、空間がやわらぎ、気持ちも穏やかになります。

特に福岡県産の菊やリンドウは、品質が高く、長持ちするのが特徴です。最近では、淡いピンクやグリーンのスプレー菊も人気です。

今年のお盆は、県産の花を手に取り、あたたかな気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか。

北九州だより

夏の食中毒に気を付けましょう

気温や湿度が高くなる夏場は、食中毒が発生しやすくなります。「食中毒は飲食店で起こるもの」と思われがちですが、実際には家庭でも多く発生しています。「食中毒予防の3原則」を実践して、食中毒を予防しましょう。

- ① 付けない：食中毒菌を食べ物に付けないように、調理や食事の前には手を洗いましょ。
- ② 増やさない：食べ物に付着した菌が増殖しないよう、冷蔵庫で適切に保存しましょう。
- ③ やっつける：食中毒は過熱により死滅します。中心部まで十分に過熱してから食べましょう。

新鮮かどうかにかかわらず、生や過熱不十分なものは食中毒を引き起こす危険性があります。また、バーベキューなどで肉を焼く際には、焼く箸と食べる箸は分け、生の肉を触った後は、しっかり手を洗いましょ。

今永昇太選手のデザインマンホールが北九州市に登場！

メジャーリーグベースボール（MLB）による特別プロジェクトとして、日本人メジャーリーガー12選手のデザインマンホールを各選手のゆかりの地に設置しています。

北九州市では、MLBと協力して、北九州市出身の今永昇太選手（北九州市スポーツ大使）のマンホールを瀬板の森公園に設置しました。スマートフォンのカメラをマンホールにかざすと…?!

期間 6月19日～約1年間 場所 瀬板の森公園 南側入口付近（八幡西区大字則松）

*所属球団の変更やMLB所属でなくなった場合は撤去される可能性があります。

北筑高校在学中は無名だった今永選手は、高校に面した瀬板の森公園でランニングに打ち込み、ひたすらに努力を続けました。野球選手としての礎を築いたこの公園が設置場所として選ばれました。

問 〈スポーツ大使について〉都市ブランド創造局スポーツ振興課 ☎582・2395
〈マンホールについて〉上下水道局下水道保全課 ☎582・2426

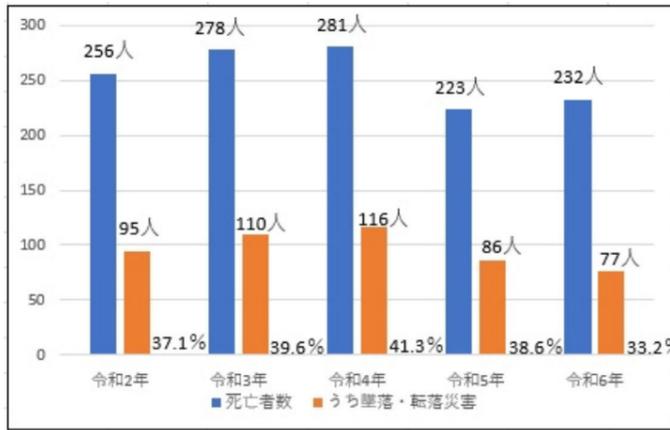
日付 2025年8月1日
発行所 本社
北九州市八幡西区本城一丁目12-27
TEL 093-693-2017
FAX 093-693-2016

墜落・転落災害撲滅キャンペーンの実施

実施期間：令和7年8月1日～9月10日

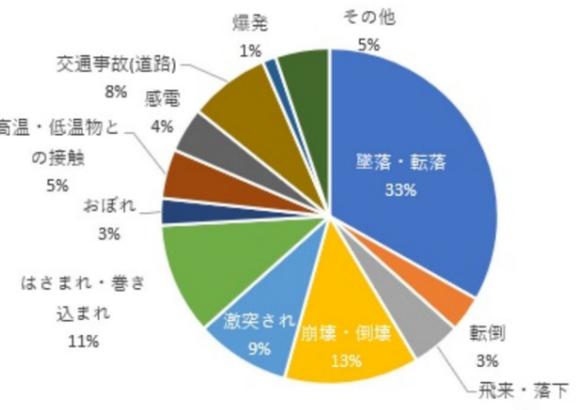
セイワ新聞

令和5年度からスタートした「第9次建設業労働災害防止5か年計画」では、計画期間中の墜落・転落による死亡災害の平均発生件数を、第8次計画期間の平均発生件数に対して、5%以上減少させることを目標としています。目標達成のためには、令和6年4月に全面施工された、一側足場の使用範囲の明確化や足場の点検者の指名の義務化等の改正内容を含め労働安全衛生規則の遵守徹底のほか、令和5年12月に改正された「手すり先行工法等に関するガイドライン」や令和6年3月に策定された「木造家屋等低層住宅建築工事墜落防止標準マニュアル」に基づく対策を推進していくことが必要です。

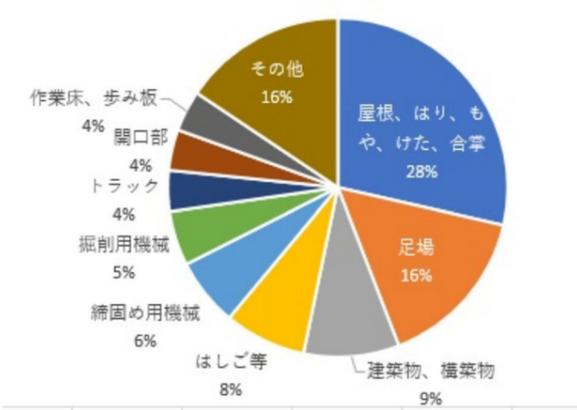


建設業における死亡災害に占める墜落・転落災害の割合

建設業における墜落・転落災害は、法令等の整備、仮設機材、安全衛生保護具の充実が図られるとともに、建設業関係各位の尽力により、ここ2年は大きく減少しています。しかし、依然として建設業における死亡災害に占める割合は、3割を超える状況にあります。



令和6年事故の型別死亡災害発生状況
合計 232人



令和6年墜落・転落災害内訳
合計 77人

日付 2025年8月1日
発行所 本社
北九州市八幡西区本城一丁目12-27
TEL 093-693-2017
FAX 093-693-2016



「審査開始会議・代表者インタビュー」
令和7年6月25日(水)本社

SEIWA info

毎日の以上な暑さに現場の皆さんの事をいつも「何事ありませんように…」と祈っています。20~70歳と幅広いですが、年齢は関係ありませんので、体調管理は万全に★
安心・安全・楽しい職場
編集部より

エコアクション21申請中!!

熱中症対策グッズの活用をお願いします♪

- 空調ベスト
- 空調作業服
- アラームバンド
- クールネック
- 救急Box
- 塩分補給カリカリ梅等々

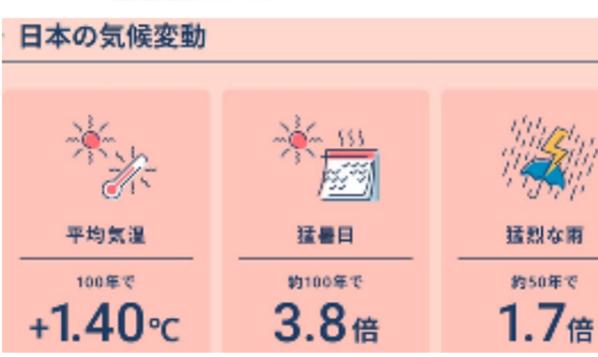
早め早めの予防で今日も元気に!!

現在「エコアクション21」登録に向け全社員で取組み・実施・検証していますが、いよいよ審査段階になりました☆
7月10日に地域判定委員会…登録審査「合格」
8月10日前後に中央事務局…再度審議問題がなければ…「登録」です!!

「何故この取組みが必要なのか?皆さんちゃんと覚えてますか?」……シーンシーンシーンシーンという事で、今号は復習編にしてみました(*^▽^*)

【5分でわかる】エコアクション21
企業や団体が自主的に地球環境保全活動を行うための取り組みのひとつです。
具体的には、省エネルギーや資源の有効活用、環境負荷の低減、CO2の排出削減など、さまざまな環境課題に対して取り組みを行うことが求められます。

- 中小企業でも簡単に取り組める環境経営システム
- 必要な環境への取り組みを規定
 - ・省エネルギー・廃棄物の削減やリサイクル
 - ・節水
 - ・生産や販売・提供をする製品の環境性能の向上とサービス改善
- 環境経営レポートの作成と公表が必須
- 事業者の自主的・積極的な取り組みを第三者が評価



気候変動の対策には「緩和」と「適応」

気候変動への対策には、温室効果ガスの排出量を削減する「緩和」と、すでに生じている、将来予測される気候変動の影響による被害を回避・軽減させる「適応」の二つがあります。企業においても、再生可能EPC-を活用可能EPC-を活用するなどの「緩和策」や、農作物などを暑さに強く品種改良するといった「適応策」が行われています。私たち一人ひとりも生活の中でできることを心掛けることが大切です。

緩和	適応
<p>気候変動を緩和させるために、温室効果ガスの排出を削減する取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎エコグッズの選択 <ul style="list-style-type: none"> ・電灯のLED化 ・省エネ家電の利用 ・環境配慮製品の選択 ・節電&節水、雨水利用 ◎環境に配慮したファッション <ul style="list-style-type: none"> ・クールビス・ウォームビス ・サステナブルファッションの実践など ・ごみの分別・削減 ◎テレワークの利用 ◎公共交通機関の活用 	<p>気候変動の影響に対応し、その被害を回避・軽減させる取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎熱中症対策 ◎テング熱などの可を媒介とする感染症の予防 ◎雨水利用や節水などの水資源の保全 ◎農家や漁業者の支援 ◎災害への備えハザードマップの確認 <ul style="list-style-type: none"> ・避難経路・場所の確認 ・防災グッズ